

たばこは町内の
たばこ屋さんで
買いますよう

ちやうなん

No. 56
昭和45年12月5日発行

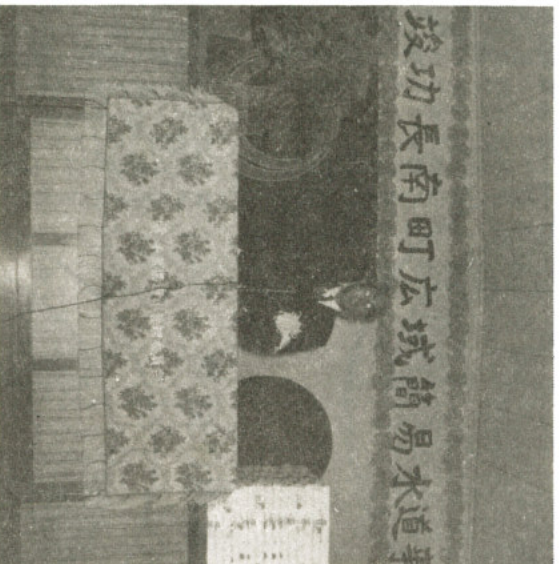
発行所 町の状況
 長生郡長南町長南 2,480
 TEL 4.44.121~125
 印刷 (株) さくら印刷

世帯 2,624
 人口 12,249
 面積 65.54平方キロ

竣工までの
あゆみ

◇ 電気探査
を實施 野見金は十三か所
において、広域簡易水道事業
の四十二年六月三日町議会
実施を可決。設計監督を吉沢
本町の衛生行政上 四十二
年八月の干天、自家用井戸依
存(水質悪)等により、水道
布設の必要性が住民の願望と
なつた。
◇ 四十二年九月一日 水道
調査実施、この結果水量不足
が六百十九世帯あつた。
◇ 四十二年二月 日本さく泉
探鉱株式会社により水源調査

◇ 電氣探査
を實施 野見金は十三か所
において、広域簡易水道事業
の四十二年六月三日町議会
実施を可決。設計監督を吉沢
本町の衛生行政上 四十二
年八月の干天、自家用井戸依
存(水質悪)等により、水道
布設の必要性が住民の願望と
なつた。
◇ 四十二年九月一日 水道
調査実施、この結果水量不足
が六百十九世帯あつた。
◇ 四十二年二月 日本さく泉
探鉱株式会社により水源調査



式辞を述べる 今井町長

長南町広域簡易水道竣工祝賀式は、小雨けむる十一月二十六日の深い御理解と御協力により日町中央公民館において、知事総工費三億百三十七万円を費や代理官はじめ、来賓各位並びに町内各役職の方々多数の御臨席をいただきました。盛大に挙行されました。竣工祝賀式にあたり、千葉県知事上り、本水道事業の完成に広域簡易水道は、住民の健康を守り、生活環境の改善合理化と併せて、消防力を強化して、住民福祉の増進を図ることをモットーに、昭和四十三年度から

待望の 広域簡易水道竣工

竣工にあたりて
長南町長 今井 衛

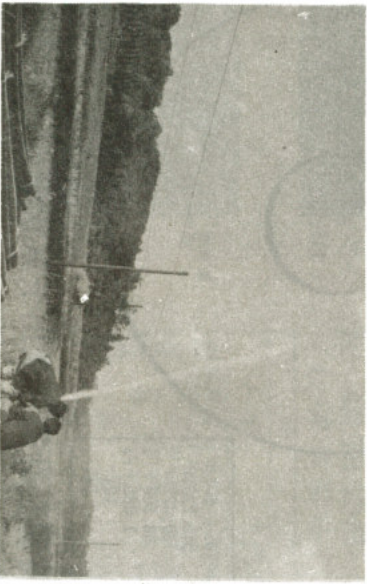
待望久しかった長南町広域簡易水道の竣工にあたり、町民各位とともに心からお喜び申しあげます。
本事業は住民の要望にこたえ、十立方メートルに防氷用消火栓三万二千二百人、日量千八百三十三立方メートルに設置しました。竣工関係各位の暖かい御指導と御協力をいただき、昭和四十三年七月末日めでたく完成をみました。申しあげざるまでもなく、水道事業は飲料水の不足を解消し、健全住民に清浄なる水を豊富に供しました。続いて昭和四十四、四十五年事業として岩瀬星谷地先に、浄水場および配水池を設け、町内全域にわたる配水管もつものであります。

易水道事業、異知事認可、給水人口一万二千二百人、日量千八百三十三立方メートル。しあける次第でございます。終りにこの水道事業に献身的に尽力された、前町長故加藤邦男殿の遺業をしのんで今後の水道管理に万全を期する所存であります。
◇ 四十二年十月十九日 本体内水工事 エクニツト建設株式会社
取水工事 日本さく泉探鉱株式会社
工期 四十三年十一月二十五日、四十五年七月三十一日
取水工事 日本さく泉探鉱株式会社
工期 四十三年十一月二十五日、四十五年七月三十一日

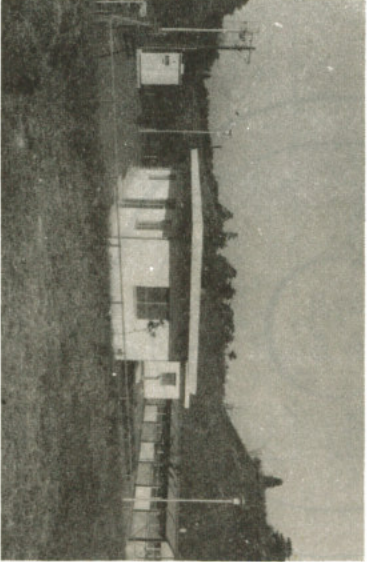
◇ 電氣探査
を實施 野見金は十三か所
において、広域簡易水道事業
の四十二年六月三日町議会
実施を可決。設計監督を吉沢
本町の衛生行政上 四十二
年八月の干天、自家用井戸依
存(水質悪)等により、水道
布設の必要性が住民の願望と
なつた。
◇ 四十二年九月一日 水道
調査実施、この結果水量不足
が六百十九世帯あつた。
◇ 四十二年二月 日本さく泉
探鉱株式会社により水源調査



長南町議会議長 池田長三郎
田中會之助 高間喜代治 静
鈴鹿伝四郎 磯野 幸一
磯野 隆二 飯塚 幸一
田中万治郎 磯野 賢一
松本 正一 嶋野 豊作
松本 忠治 鈴鹿 忠三郎
土橋 八十一



給水状況



浄水場

長い間懸案でありました、広域簡易水道が、総工費三億円より、行政需要はより高度化し、余と町初まつて以来の大事業が、無事完成したことについて、町議会はこれらの課題に適切に対処していくことが、目下の急務であり、この簡易水道工事で、町民と共に心から喜んでおられる次第であります。昭和四十三年度より、三か年の長期間にわたり、豊かな地域社会建設に全力を尽し、終りに本事業工事等にあらため、深く感謝の意を表します。

竣工を祝いて 池田長三郎

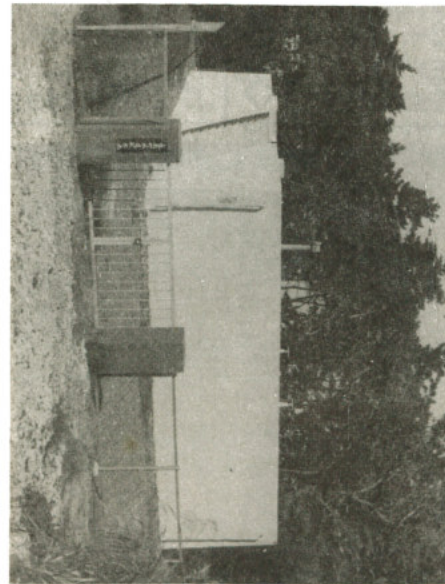
- 一、水源 水源井 三本
- 二、浄水場 浄水池 九〇立方メートル
- 三、配水池 有効貯水量 六〇〇八〇KVA 一台
- 四、配水管 φ二〇〇×三〇減圧槽 二槽
- 五、消火栓 単口消火栓 二二六基 簡易消火栓 一〇二基

施設概要

| 2. 事業経費 (千円) | |
|--------------|---------|
| 財源 | 金額 |
| 国・県補助金 | 88,040 |
| 起分繰越 | 100,000 |
| 事業人の計 | 73,203 |
| 事業費 | 30,586 |
| 事業費 | 9,541 |
| 事業費 | 301,370 |
| 事業費 | 8,700 |
| 事業費 | 202,457 |
| 事業費 | 54,060 |
| 事業費 | 7,946 |
| 事業費 | 27,706 |
| 事業費 | 501 |
| 事業費 | 301,370 |

1. 給水区域 給水人口、給水量
計画給水人口 一万二千二百人、一日 千八百三十立方メートル

概要 長南町広域簡易水道事業



配水池

昭和45年度一般会計歳入歳出予算状況

0 5千万円 8千万円 1億5千万円 2億5千万円 3億円

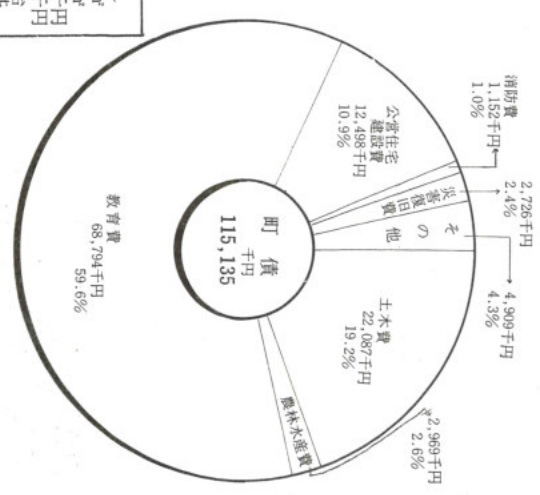
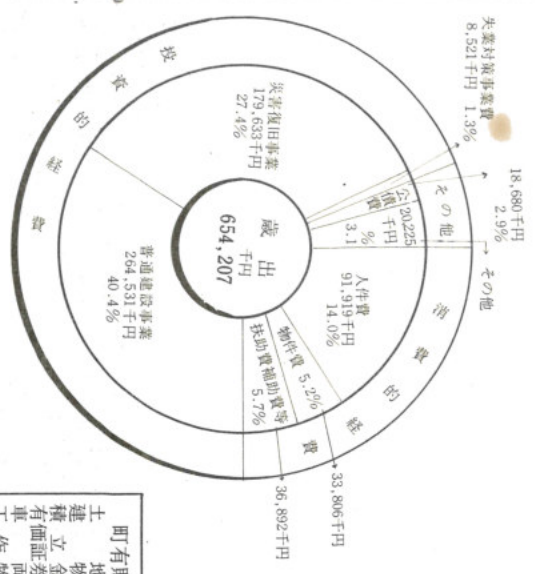
| 項目 | 金額 (千円) | 割合 (%) |
|----------|-------------|--------|
| 歳入総額 | 六億五千四百二十七千円 | 100.0% |
| 町自動車取得税金 | 67,025千円 | 10.3% |
| 地方交付税 | 9,500千円 | 1.5% |
| 分担金及び負担金 | 169,438千円 | 25.9% |
| 使用料及び手数料 | 9,761千円 | 1.5% |
| 国庫支出金 | 3,385千円 | 0.5% |
| 県寄附金 | 261,165千円 | 39.9% |
| 支出 | 75,839千円 | 11.6% |
| 附随収入 | 7,917千円 | 1.2% |
| 歳入 | 3,000千円 | 0.5% |
| 繰越収入 | 12,371千円 | 1.9% |
| 借入金 | 33,000千円 | 4.9% |
| 借入金 | 1,806千円 | 0.3% |

昭和四十五年度の本市の現計投資の経費への財源投入は積極的であり、歳入歳出それぞれ六億五千四百二十七千円(当初費への充当額二億六千四百五十万円)は、四十四年度の同対前年度当初三五%増)となつては、消費的経費は、人件費の増高と諸物価の高騰を考へ、経と、年々相当額の増はやむを得ないところとなつていたが、本年度は投資的経費への投入額が大幅な増であるため、補助事業の一定率により交付される地方交付税が、交付される分野が拡大されたことにより伸び率が鈍化したことにより大きな原因となっている。一方歳出の面では、四十四年度経常的経費の決算額より若干(約〇、五%)下回る等の事業を行なう。

| 項目 | 金額 (千円) | 割合 (%) |
|----------------|-------------|--------|
| 歳出総額 | 六億五千四百二十七千円 | 100.0% |
| 議総民衛勞農商士消教災公諸子 | 10,729千円 | 1.7% |
| 歳出 | 65,649千円 | 10.0% |
| 歳入 | 14,417千円 | 2.2% |
| 歳入 | 22,671千円 | 3.5% |
| 歳入 | 8,521千円 | 1.3% |
| 歳入 | 203,370千円 | 31.1% |
| 歳入 | 4,563千円 | 0.6% |
| 歳入 | 61,091千円 | 9.3% |
| 歳入 | 5,834千円 | 0.9% |
| 歳入 | 48,048千円 | 7.3% |
| 歳入 | 179,633千円 | 27.5% |
| 歳入 | 18,680千円 | 2.9% |
| 歳入 | 6,001千円 | 0.9% |
| 歳入 | 5,000千円 | 0.8% |

性質別歳出の内訳

町債の現在高



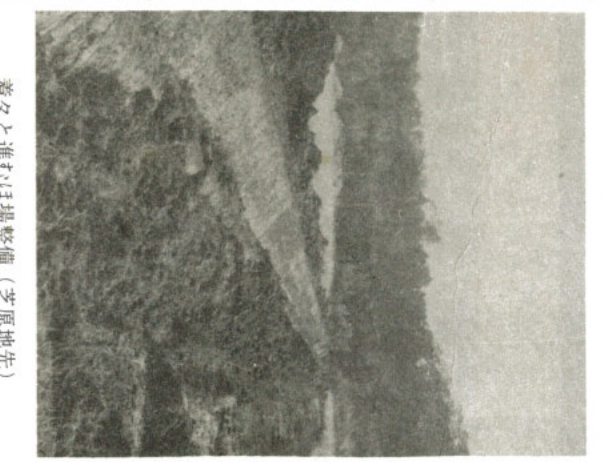
一、土木関係
 〇公共用地先行取得事業四百一十、町道は改良事業(橋梁を含め)は、町道富田西湖線五百メートル、米満若川線七百メートルを含め三千三百六十二万円を計上
 〇町営住宅建設事業は、本年度も十戸行なう。
 〇その他、県道は改良事業以上、本年度のおもな事業の会計におよぼす影響が大きく、九月末現在の執行状況からみて、本年度は、相当きびしいものと思われ、特に保険給付費が四か年度にあたり、この完成に鋭意努力して、現在九九%の工事が完了している。今後は完全給水に支障なきよう努力するとともに、健全な運営を注ぐ

国保特別会計歳入歳出予算状況

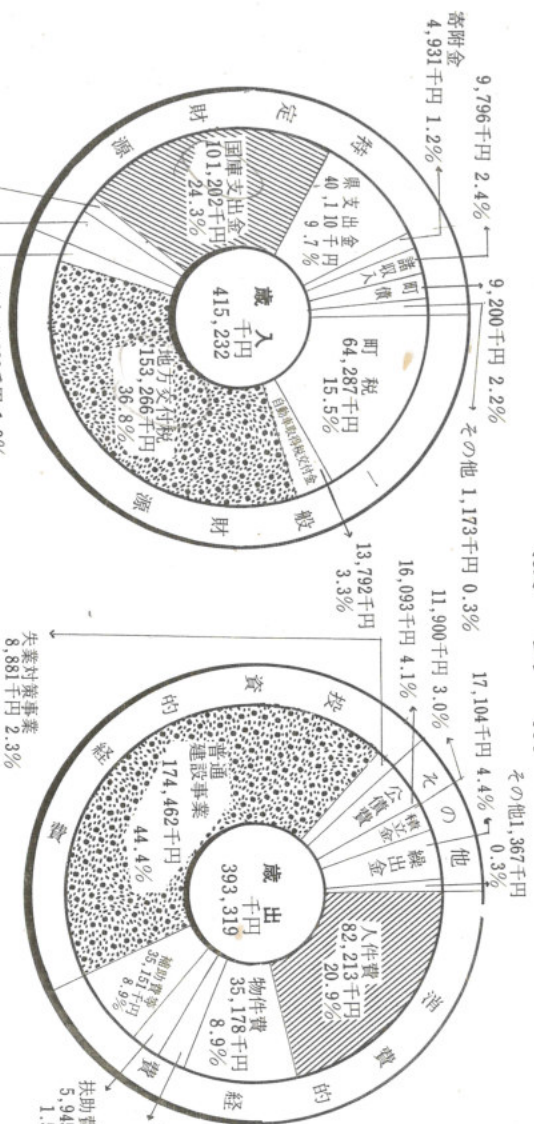
| 区 | 歳入 | | 歳出 | |
|---------|----------|--------|----------|--------|
| | 千算額 (千円) | 構成 (%) | 千算額 (千円) | 構成 (%) |
| 国民健康保険料 | 36,862 | 44.9 | 6,359 | 7.8 |
| 国民健康保険料 | 42,300 | 51.3 | 72,408 | 88.1 |
| 国民健康保険料 | 80 | 0.1 | 1,670 | 2.3 |
| 国民健康保険料 | 150 | 0.2 | 1,001 | 1.2 |
| 国民健康保険料 | 1,000 | 1.2 | 10 | 0.0 |
| 国民健康保険料 | 1,500 | 1.8 | 500 | 0.6 |
| 国民健康保険料 | 1,254 | 1.5 | 82,149 | 100.0 |

簡易水道特別会計歳入歳出予算状況

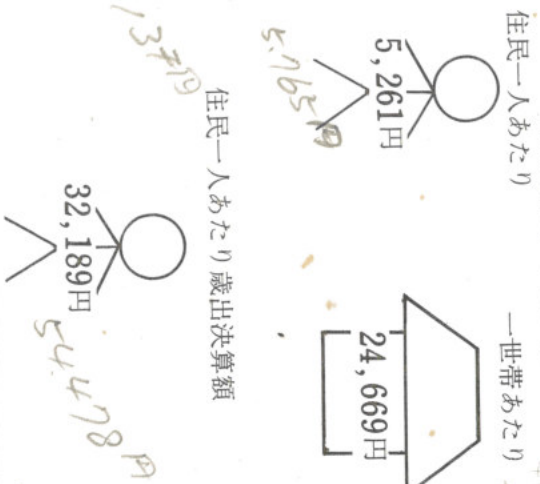
| 区 | 歳入 | | 歳出 | |
|----------|----------|--------|----------|--------|
| | 千算額 (千円) | 構成 (%) | 千算額 (千円) | 構成 (%) |
| 分担金及び負担金 | 23,169 | 20.9 | 10,807 | 9.7 |
| 使用料及び手数料 | 7,010 | 6.3 | 93,013 | 83.9 |
| 国庫補助金等 | 25,888 | 23.4 | 7,043 | 6.4 |
| 国庫補助金等 | 7,552 | 6.8 | 1 | 0.0 |
| 国庫補助金等 | 12,182 | 11.0 | 0 | 0.0 |
| 国庫補助金等 | 1 | 0.0 | 1 | 1.0 |
| 国庫補助金等 | 1,062 | 1.0 | 34,000 | 30.6 |
| 国庫補助金等 | 34,000 | 30.6 | 110,864 | 100.0 |



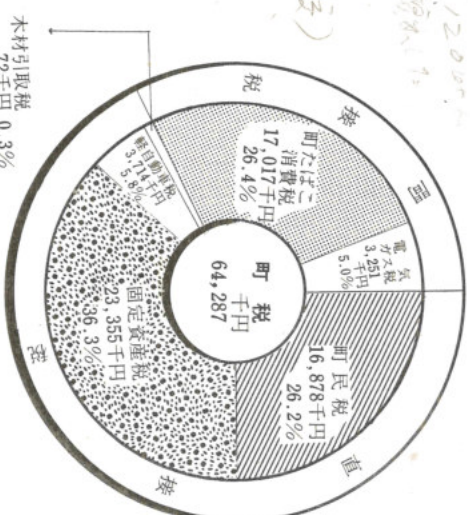
一般会計



税負担の状況



町税の内訳



昭和四十四年度決算の概況

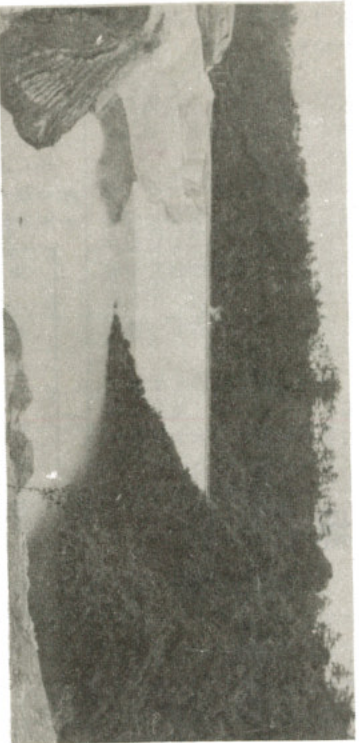
昭和四十四年度一般会計および特別会計の決算は、九月二十九日町議会定例会に上程されましたが、継続審査となりました。また、地方交付税の順調な伸びと、きびしい年度でありました。一方、歳入減出差引残額二千九百九十二万二千六百六十七千円と前年度決算額一億八千三百七十一万三千円に対し、二九％の増額を示し、投資的経費は事業費で前年対比三三％伸び、一般財源充当は逆に一五％の増を示し、消費的経費の八％の増を示し、消費的経費の増を得る健全財政を維持でき九円を得る健全財政を含め、財政的にましたことは、ひとえに町民の協力があってこそです。

昭和四十四年度長南町特別会計は、歳入二億五千九百四十四万八千円、歳出二億五千三百三十一万九千円と前年度に比べ、歳入増額を示して、四〇％の増額を示している。なかでも、投資的経費は事業費で前年対比三三％伸び、一般財源充当は逆に一五％の増を示し、消費的経費の八％の増を示し、消費的経費の増を得る健全財政を維持でき九円を得る健全財政を含め、財政的にましたことは、ひとえに町民の協力があってこそです。

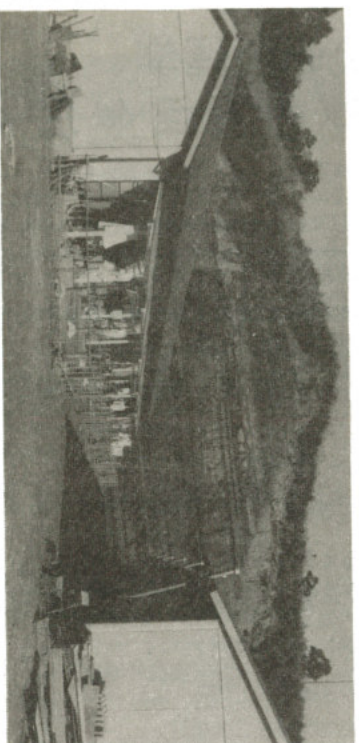
特別会計決算の概況

昭和四十四年度長南町特別会計は、歳入二億五千九百四十四万八千円、歳出二億五千三百三十一万九千円と前年度に比べ、歳入増額を示して、四〇％の増額を示している。なかでも、投資的経費は事業費で前年対比三三％伸び、一般財源充当は逆に一五％の増を示し、消費的経費の八％の増を示し、消費的経費の増を得る健全財政を維持でき九円を得る健全財政を含め、財政的にましたことは、ひとえに町民の協力があってこそです。

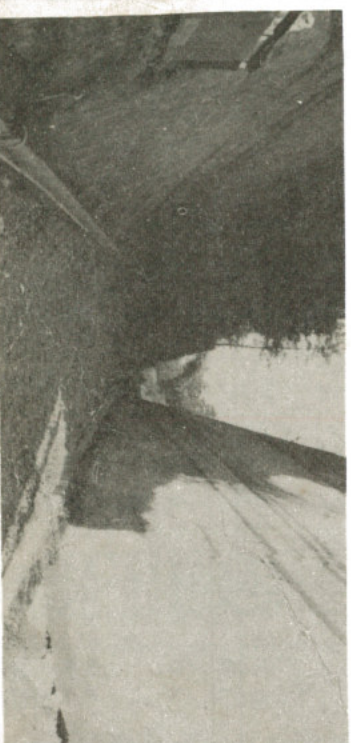
完成したおもな建設事業



農業構造改善事業（蔵持ダム）



町営住宅建設事業（滝之内地先住宅）
（簡易保険融資）



林道開設事業（中谷利根里線）

1. 国保会計

| 入 | 出 |
|---------|--------|
| 款 | 款 |
| 国民健康保険料 | 73,850 |
| 国民健康保険料 | 1,275 |
| 国民健康保険料 | 1,000 |
| 国民健康保険料 | 64,088 |
| 国民健康保険料 | 5,882 |
| 国民健康保険料 | 36,911 |
| 国民健康保険料 | 3 |
| 国民健康保険料 | 39,428 |
| 国民健康保険料 | 174 |
| 国民健康保険料 | 195 |
| 国民健康保険料 | 1,143 |
| 国民健康保険料 | 1,173 |
| 国民健康保険料 | 78,027 |
| 国民健康保険料 | 100.0 |
| 国民健康保険料 | 1.5 |
| 国民健康保険料 | 0.2 |
| 国民健康保険料 | 100.0 |

2. 広域簡易水道事業

| 入 | 出 |
|-----|-------|
| 款 | 款 |
| 雑収入 | 9,412 |
| 雑収入 | 200 |
| 雑収入 | 4,106 |
| 雑収入 | 5,098 |
| 雑収入 | 7,581 |
| 雑収入 | 28 |
| 雑収入 | 24 |
| 雑収入 | 1,476 |
| 雑収入 | 116 |
| 雑収入 | 679 |
| 雑収入 | 9,904 |
| 雑収入 | 100.0 |
| 雑収入 | 6.9 |
| 雑収入 | 1.2 |
| 雑収入 | 14.9 |
| 雑収入 | 0.2 |
| 雑収入 | 0.3 |
| 雑収入 | 50.5 |
| 雑収入 | 47.3 |
| 雑収入 | 76.5 |
| 雑収入 | 100.0 |

| 入 | 出 |
|-----|---------|
| 決算額 | 決算額 |
| 比率 | 比率 |
| (%) | (%) |
| 雑収入 | 170,493 |
| 雑収入 | 8,798 |
| 雑収入 | 161,195 |
| 雑収入 | 5.2 |
| 雑収入 | 43.6 |
| 雑収入 | 0.1 |
| 雑収入 | 2.1 |
| 雑収入 | 54.2 |
| 雑収入 | 100.0 |
| 雑収入 | 0.3 |
| 雑収入 | 94.5 |
| 雑収入 | 100.0 |

